

第6回

# フレキシブル有機 エレクトロニクス研究会

-5G/IoT社会に貢献するプリントドエレクトロニクス-

2019年

11月5日

火

10:00-16:50(9:00開場)

講演会終了後 意見交換会(17:00-18:30)

会場：ベルサール飯田橋駅前

※ベルサール飯田橋ファーストではありません

アクセス:

「飯田橋駅」東口徒歩3分 (JR線)

「飯田橋駅」A2出口徒歩2分 (東西線/有楽町線/南北線/大江戸線)

[https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/iidabashi/bs\\_iidabashi/access/](https://www.bellesalle.co.jp/shisetsu/iidabashi/bs_iidabashi/access/)



今年で第6回を迎えるフレキシブル有機エレクトロニクス研究会では、代表である時任静士・山形大学有機エレクトロニクス研究センター長、卓越研究教授の研究室から、最近の研究成果を報告します。有機エレクトロニクス研究センターでは、印刷製法により電子デバイスを作製する「プリントドデバイス技術」の研究を、科学技術振興機構や総合科学技術会議等からの支援、及び企業との産官学連携で進めています。この研究では、有機半導体材料、絶縁材料、金属電極・配線材料、およびそれらのインク化技術、印刷製法による薄膜形成技術、センサやトランジスタのデバイス化・集積回路、などの多岐にわたる要素技術と、その応用技術・システム、サービスの研究を推進しています。最近では5G世代に入ったIoT社会への貢献を目指して、3D曲面への実装が可能なフレキシブルハイブリッドエレクトロニクス (FHE) 型ウエアラブルセンサや、3D-プリントドエレクトロニクス (PE) 技術の具体的な応用の研究も進めています。

この研究会は、最新の成果を公開するとともに、関連分野の方々と議論を深めることで、今後のフレキシブル有機エレクトロニクスの発展と社会実装、社会貢献を狙いとしています。皆様の積極的なご参加、ご支援をお願い致します。

お申込み  
最新情報

参加費：10,000円 (テキスト付)

お申込み・最新情報は研究室ホームページから

<http://tokitolabo.yz.yamagata-u.ac.jp/>

主催 山形大学有機エレクトロニクス研究センター

